

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンサン相模原計画新築工事	階数	地上15F
建設地	相模原市中央区相模原三丁目282番8外	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	490人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2020年10月2日
敷地面積	1,916 m ²	作成者	榊長谷エコーホレーション
建築面積	957 m ²	確認日	2020年10月5日
延床面積	10,698 m ²	確認者	榊長谷エコーホレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 82%
③上記+②以外の 82%
④上記+ 82%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
・JR相模原駅から徒歩5分の商業地域に、共同住宅単一用途の計画をした。		
Q1 室内環境 ・庇とカーテンを組み合わせることで対策している。 ・F☆☆☆☆-VOCの放出が極めて少ない部材を採用。	Q2 サービス性能 ・各住戸に1Gbitクラスのブロードバンド設備を整備。 ・空調・給排水管は耐用年数の長い管材を使用している。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー ・LED照明設備を導入	LR2 資源・マテリアル ・躯体+軽鉄+仕上材のディールを採用。	LR3 敷地外環境 ・LCCO ₂ 排出率82%。 ・広告照明を行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される